

## ◆高郷村小学校の歩み（明治元年～平成3年）

年号	主なできごと
明治6年 (1873)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学制により西羽賀徳蔵寺を校舎とし、公立西羽賀小学校と改称する。(一小)</li> <li>○第四区大小区小学校として富士村（西会津町の一部）磐見村上郷村揚津村を学区として滝下利田円満寺に創立した。(二小)</li> <li>○揚津簡易小学校創立した。(三小)</li> </ul>
7年 (1874)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○揚津村簡易小学校と改称し磐見地区には磐見分教場（小土山鏡福寺内）においた。(二小)</li> <li>○小土山鏡福寺に磐見分教室開設した。(三小)</li> </ul>
11年 (1878)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新郷村西羽賀小学校新築した。(一小)</li> </ul>
20年 (1887)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○揚津簡易小学校は廃止されて山郷小学校揚津分教場となり、磐見・上郷・揚津を含めて校下とした。(二小)</li> <li>○揚津簡易小学校廃止され、山都小学校所属となる。(三小)</li> </ul>
21年 (1888)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○山郷小学校揚津分教場は揚津簡易小学校となる。(二小)</li> <li>○揚津簡易小学校再興し、再びその所属となる。(三小)</li> </ul>
23年 (1890)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公立峯・三津合・大田賀各小学校を合併し、新郷尋常高等小学校と改称する。(一小)</li> </ul>
26年 (1893)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○山郷尋常小学校と改称し、吹屋若松山円長寺におき、揚津磐見に夫々分教場をおく。(二小)</li> <li>○山都尋常小学校開設され、再びその所属となる。(三小)</li> </ul>
30年 (1897)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新郷村大字羽賀字和尚堂3152番に2階建校舎新築する。(一小)</li> </ul>
34年 (1901)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鏡福寺焼失につき、磐見分教室は小土山部落物江勝美氏宅に移り、校下のうち大谷区は山郷尋常小学校の学区となる。(三小)</li> </ul>
37年 (1904)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三方区は新校舎を新築し、磐見分教室より分離する。(三小)</li> </ul>
44年 (1911)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○山郷小学校を大谷に新築開校し、利田揚津に夫々分教場をおく。(二小)</li> <li>○大谷に校舎を新築し、山郷尋常小学校を移し、磐見三方両分教室を統合、利田揚津分教場を所属する。(三小)</li> </ul>
45年 (1912)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利田分教場を廃止し西海枝尋常小学校を新築開校、学区を清水滝下、大谷を除く上郷とした。(二小)</li> <li>○利田分教場を分離する。(三小)</li> </ul>
大正2年 (1913)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○山都～野沢間の鉄道が開通する。</li> <li>○揚津分教場を分離する。(三小)</li> </ul>